

# Shingo Mimura with THE STRINGS

大阪公演



2022. 6. 24 fri \_ 豊中市立文化芸術センター小ホール

開場 17:30 開演 18:00

ミムラシngo \_ 作曲, Piano, Upright Bass, Electronics

- THE STRINGS -

三嶋七沙 \_ Violin

川井美菜子 \_ Violin

白石雅也 \_ Viola

森左介 \_ Cello

山本萌美 \_ Contrabass

# Shingo Mimura with THE STRINGS

## 大阪公演

2022. 6. 24 fri

時間：開場 17:30 / 開演 18:00

会場：豊中市立文化芸術センター小ホール

〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町3-7-2

- 演奏 -

ミムラシngo \_ 作曲, Piano, Upright Bass, Electronics

三嶋七沙 \_ Violin

川井美菜子 \_ Violin

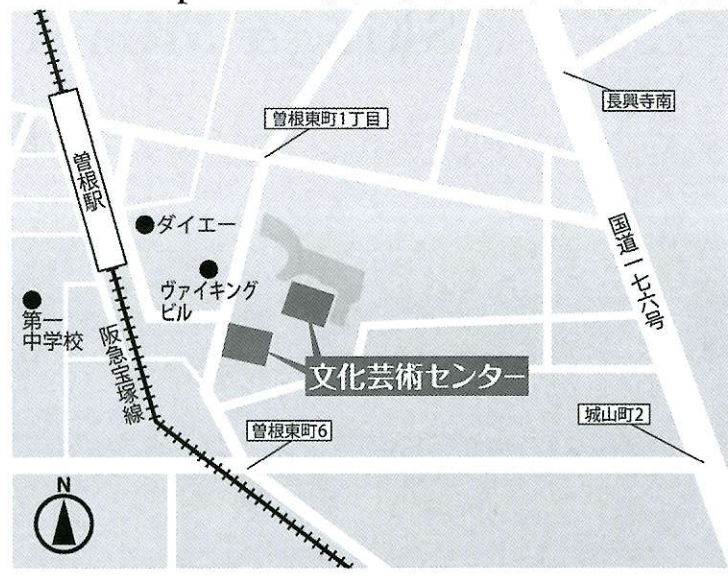
白石雅也 \_ Viola

森左介 \_ Cello

山本萌美 \_ Contrabass

### Access Map

阪急宝塚線 曾根駅から東へ約300m 徒歩約5分



一般 3,000円 / 学生 1,500円 / 未就学無料 (全席自由)

チケットはteket電子チケットまたは神戸楽友協会 TEL 080-8332-0325でお申込みください。

teket電子チケットお申込みサイト: <https://teket.jp/2641/9881>



<新型コロナウイルス感染防止対策とお願い>

- ・ご入場時にはマスク着用、検温、手指消毒にご協力ください。37.5℃以上の発熱のある方は、ご入場をお断りさせていただきます。
- ・感染状況によりチケット販売枚数を増減する場合があります。
- ・チケットご予約の際には、本場者情報把握のためお名前、電話番号の聞き取りにご協力ください。
- ・感染拡大等により公演が中止となる場合は、神戸楽友協会ホームページ<https://kobe-gakuyu.or.jp>でお知らせいたします。

主催 NPO法人 神戸楽友協会

後援 豊中市 (公財)神戸市民文化振興財団

### Profile

### Shingo Mimura \_ ミムラシngo

神戸を拠点にプロデュース/作・編曲/ベース・ピアノ演奏/音楽監督などマルチな才能で比類なき世界観を描き続けてきた音楽家。美しさと儚さの同居するピアノとメロディを特徴としストリングスを含むスケールの大きなアレンジによる映像的かつ芸術的な表現力が高い評価を受ける。舞台、広告映像作品への楽曲提供、ゲーム、イベント等のBGMを多数制作。

2018年9月に1st Album『Heart Sky Door (空のすまに扉はひらく)』を電子音楽の名門PROGRESSIVE FORUMより、2021年11月に2nd Album『Two Dreams Flew Over A Pine Tree』を全国リリース。コンサートホール、教会や指定重要文化財、プラネタリウムなどを中心にソロ、ストリングスとのアンサンブルによる様々な演奏形態で精力的に公演を行っている。

アンビエント・ポップグループ"coconoe (ココノエ)"のメンバーとしても活動。



### Profile

### THE STRINGS

神戸初、特定非営利活動法人(NPO)の法人格を持つプロフェッショナルの集まる室内合奏団として活動してきたTHE STRINGS。2020年よりNPO法人神戸楽友協会の所属楽団として活動。

楽団オリジナルの編曲ストックを持ち、小編成アンサンブルで活動している。デュオから室内楽、またオーケストラまでスイッチする。2007年チェロ奏者の柳田耕治をミュージックアドヴァイザーに招聘、また指揮では小田野宏之、加藤完二、デイヴィッド・ハウエル、佐藤俊太郎、有田正広など 各氏ほか、気鋭なアーティストとの共演で幅広い音楽性と視野を学びライブでは好評を博す。

音程と和声そして様式感を重んじ均衡ある調和を作り出すそのアンサンブルはバロック音楽を中心に 古典から現代音楽、映画音楽、ポピュラー音楽と幅広く、バロック奏法とその楽曲解釈、通ずる現代奏法までの啓蒙を目標としている。



柔らかなミュート・ピアノ、重厚かつ鮮やかなストリングス、心のヒタを撫でるようなノイズ。静かに魂を燃やすように響く、美しくも深いシネマティックな11の物語。

前作発表後、コンサートホール、教会や指定重要文化財、プラネタリウムなどを中心にソロ、ストリングスとのアンサンブルによる様々な演奏形態で精力的に公演を行ってきた。その磨かれたライブ(生)の感覚は複雑に絡み合う旋律の調和と韻律を響くも力強く作品へと昇華させている。

薄いシルクを纏うような繊細なタッチの柔らかなピアノ。アップライトやエレクトリックベース、ギターによるドローンには森の奥に草木の香りを含ませながら漂う幻想的な響き。特筆すべきはチェロのソロからアンサンブルまで様々な形態のストリングスが全11曲中10曲に渡ってクレジットされており、裏のある作風の中にも重厚、鮮やかかつ気品を感じるシネマティックな作品となっている。その他にもグラスを叩き鳴らしたり、焚き火やビー玉など様々なマテリアルから創製されたノイズが対比となり楽曲をユニークに引き立てる。さらに作編曲はもちろん、ストリングス演奏以外の楽器演奏、レコーディングエンジニア、ミックス、マスタリング、アートワークまで全て本人が手掛けており、細部まで真に迫ろうとする拘りが伺える。

美しさと儚さが同居するメロディから響り広げられる音世界はまるで映像美。コロナ禍において制作された本作は、世界を包む暗闇の先に儼然と存在する無数の希望を予感させる一作となるだろう。

## Shingo Mimura 2nd Album "TWO DREAMS FLEW OVER A PINE TREE"



01. A Moment Of Silence
02. Centuria 10/72
03. Farewell I
04. A Mirage On The Cold Sea
05. The Wind Of God
06. Loving Gaze
07. Memories In The Womb
08. Farewell II
09. Wavering
10. Takarajima
11. Two Dreams Flew Over A Pine Tree

NEJF504 Y2, 2004/ny